

【二】【訳】を参考にして、傍線部の現代語訳として適切なものを一つ選び、解答欄に番号を記入しなさい。

問一

からうた声あげていひけり。

- 【訳】漢詩を声上げて()た。
① 作り上げ ② 申し上げ ③ おっしゃつ ④ 朗詠し

問二

この歌は、常にせぬ人のことなり。

- 【訳】この歌は、普段は詠まない人の()である。
① 和歌 ② 行動 ③ 物語 ④ うわさ話

問三

少しころある際は、皆このあらましにてぞ一期は過ぐめる。

- 【訳】少し()人は、皆この「出家の」計画だけで一生を終わってしまうようだ。
① 物の道理がわかる ② 身分の高い
③ 学問がある ④ 情趣を解さない

問四

大宮の御世の残りすくなげなるを、

- 【訳】大宮の御()が残り少なそうであるのを、
① 生涯 ② 治世 ③ 来世 ④ 将来

問五

思ひつつ寝ればや人の見えつらむ

- 【訳】恋しいと思ひながら寝たので()が「夢に」現れたのであろうか。
① 貴人 ② 亡くなった人 ③ 恋人 ④ 知り合いの人

【二】傍線部の現代語訳として適切なものを一つ選び、解答欄に番号を記入しなさい。

問一

かく危ふき枝の上にて、安き心ありて眠るらんよ。

- ① あれほど ② あれこれ ③ このように ④ 非常に

問二

われ世にありし時は、娘どもをば女御・后とこそ思ひしか。

- ① 治めてい ② 働いてい ③ 時めいてい ④ 今と同じでい

問三

かぐや姫、月のおもしろく出でたるを見て、常よりももの思ひたるさまなり。

- ① あわれん ② 親しん ③ 思い悩ん ④ 怪しん

問四

いとやむことなき際にはあらぬが、すぐれて時めき給ふありけり。

- ① まったく ② それほど ③ 実に ④ 何となく

問五

誰もいまだ都なれぬほどにて、え見つけず。

- ① 長くい ② 慣れ ③ 住んでい ④ 到着し